

第5回 士別市立病院のあり方検討市民委員会

士別市立病院の将来のあり方に関する検討資料

2025年9月12日



1. これまでの委員会の内容整理

(1) これまでの委員会の内容整理

2. 答申について

※ 別紙「答申（案）」を参照



1. これまでの委員会の内容整理

(1) これまでの委員会の内容整理

2. 答申について

※ 別紙「答申（案）」を参照

1. (1) これまでの委員会の内容整理

<これまでの委員会の振り返り（第3回提示資料より）>

3. あり方検討の協議テーマ説明

<士別市立病院の将来のあり方について、今後主にご意見いただきたい内容>

(1) 病院の 将来の あり方

①病院の存続 ・ 将来にわたって、士別市立病院の**存続**が必要か

②将来の病院像 ・ 求められる将来の病院像はどのような内容か
(入院や外来機能、救急、感染症対応など)

第3回で
方針確定

【主に第3回で協議いただいた事項】
病院の存続、将来像について、
委員の皆さまのご意見を頂戴しました

(2) 具体的な 診療機能

求められる将来の病院象を踏まえ、具体的な診療機能等について協議

(例)

- ・ 今後も士別市において、**幅広い入院機能**を備える病院が必要となるか
- ・ 今後も現在の**外来機能（診療科目）**が必要となるか
- ・ 幅広い領域をカバーする、**総合診療科**は必要か
- ・ 今後も士別市内で、**一次～二次救急の受入**を担う医療機関が必要か
- ・ 今後も士別市内で、**感染症対策機能**を担う医療機関が必要か

第4回～
6回で
方針確定

【主に第4回で協議いただいた事項】
4つの診療機能について、
委員の皆さまのご意見を頂戴しました

これまでの委員会におけるご意見をもとに、答申（案）を作成しました

1. (1) これまでの委員会の内容整理

<病院の存続について>

病院存続に関するテーマ

■ 現病院の役割

入院、外来、救急受入など多くの役割を果たしている。

■ 公立病院の役割

公立病院は地域の基幹的な公的医療機関で、地域医療確保のための重要な役割を果たす。

■ 市民アンケートの意見

士別市立病院の受診理由は、市民にとって身近であること、公立病院であることなど。

今後士別市に必要な医療機能は、入院可能な施設、救急対応の継続、外来機能の充実など。

委員会での協議

■ 病院の存続

今後も士別市立病院を**存続**する方針を、全会一致で決定。

■ 答申（案）における記載内容

(1) 士別市立病院の将来のあり方について

士別市立病院は、士別市内で唯一の病院として、入院機能、外来機能、救急受入機能など、多様な役割を担っており、今後も公立病院として、医療提供体制の確保に向け、取組を進めていくことが求められます。

また、住民アンケート調査においても、今後士別市において特に必要な医療機能として、「市内に入院可能な医療機関があること」や「救急医療提供体制が充実すること」、「外来機能（かかりつけ医）が充実すること」の回答が多くなっています。

こうした状況をふまえ、士別市立病院は、**今後も士別市の運営する公立病院として継続していくべき**と考えます。

1. (1) これまでの委員会の内容整理

<病院の将来像について>

安心、信頼感

- 安心、信頼できる病院

診療や検査など、スピード感がある対応をしてくれて、**安心できる病院、頼れる病院**であってほしい。

機能分化・連携と 機能維持の考え方

- 他施設との連携
- 土別市内の医療充実

名寄や旭川の病院と、**機能分化・連携**することが重要。

土別市内で一般的な症例の治療を受けられ、リハビリなどにも対応している病院であってほしい。

患者対応の充実

- 患者対応の充実

スタッフの数が充実するだけでなく、個々人の質、対応のあり方も重要である。
外来の受付時間が厳格であるなど、一部不満の声を聞く機会があった。
建物や機能だけでなく、そこで**働くスタッフの意識も病院の信頼にかかわる**ので、高めていってほしい。

■ 答申（案）における記載内容

(2) 土別市立病院の目指すべき方向性について

■ 基本的な考え方

土別市立病院は、今後も土別市の運営する公立病院として、土別市を中心とする地域の医療提供体制の中で重要な役割を果たし、**住民にとって安心できる病院、頼られる病院**であっていただけるよう、要望します。

名寄市立総合病院など、**他施設との機能分化・連携**を行うことで、地域全体の診療機能を充実させることは重要です。その一方で、現在土別市立病院で担っている診療機能のうち、**継続可能な機能については、今後も維持**していただけるよう、要望します。

また、「患者さん中心の医療」という理念、「患者さんの意思を尊重し、尊厳を守る医療の提供」という基本方針の実現に向けては、**病院職員が一丸となって、意識を共有**していくことが重要と考えます。土別市立病院の**ホスピタリティがさらに向上**し、住民から選ばれる病院となっていただけるよう、要望します。

1. (1) これまでの委員会の内容整理

<入院機能について>

入院機能の継続

■ 地域で入院可能な施設

入院できる施設が必要なのは共通認識だと思う。地域に必要な機能を整備してほしい。

高齢化によって移動手段が限られる人がいる。近い距離に病院があることが重要。

周辺施設との連携のあり方

■ 土別市立病院の 対応範囲について

今は手術やリハビリのことを考慮して、名寄や旭川の病院を直接受診することもある。土別市立病院の機能が見直され、様々な症例に対応できると思う。

高度な機能は名寄にある。土別市立病院ですべて対応することは難しいのが現実。

■ 答申（案）における記載内容

(2) 土別市立病院の目指すべき方向性について

■ 入院機能について

入院機能については、高齢化が進むことで、移動手段が限られる住民が増加する可能性をふまえると、**土別市内に入院可能な医療機関がある**ことが重要です。そのため、現在と同様、**土別市を中心とした入院患者の受入を今後も継続**していくべきと考えます。

入院受入の対応範囲については、名寄市立総合病院など、**他施設との機能分化・連携**を行いつつ、**土別市立病院での対応範囲の拡大**が実現するよう、要望します。

1. (1) これまでの委員会の内容整理

<外来機能について (1/2) >

外来機能の継続

■ 診療科目の継続

市内にはクリニックもあるが、どの科を受診すべきかわからないとき、最初に頼るのは土別市立病院。
現状の診療科目は継続し、幅広い症例に対応してほしい。

今後必要な 診療科目

■ 産科の設置

産科がないことで、土別市内で出産できず、他の市町村に移住してしまう市民がいる。
人口減少を抑制するために、**産科を設置**することがいいと思う。

■ 小児科の充実

子育てのしやすい土別市であるためには、**小児科の診療体制を充実**することも重要。

■ 答申（案）における記載内容

(2) 土別市立病院の目指すべき方向性について

■ 外来機能について (1/2)

外来機能については、住民が困ったときに頼ることができる施設であるために、多くの診療科目を標榜していることが重要です。そのため、**現状の診療科目は今後も継続**すべきと考えます。

また、若い世代が、土別市で出産・子育てを行うことを後押しすることが、人口減少への対策として効果的であると考えます。そのため、現在の**婦人科から産婦人科への機能強化、小児科の診療体制の充実**に取り組むべきと考えます。

1. (1) これまでの委員会の内容整理

<外来機能について (2/2) >

総合診療科

■ 総合診療科について

総合診療科は、新設、あるいは既存の診療科目を統合して設置することが考えられる。土別市は旭川市と近く、出張医の派遣ができる距離なので、あり方の検討が重要。

透析医療

■ 透析医療について

透析は必要な機能だと思うが、採算性が確保できている事業なのか。(委員)

➡ 一時期に比べて診療報酬は下がったが、赤字確定という状況ではない。(病院事務局)

➡ 採算性が確保できるなら、継続してほしい。(委員)

■ 答申(案)における記載内容

(2) 土別市立病院の目指すべき方向性について

■ 外来機能について (2/2)

医師不足や医師偏在の対策として、他施設でも検討されている総合診療科の設置については、土別市立病院の課題の解決につながる施策だと考えます。ただし、旭川市や名寄市など、**周辺市町村の医療機関や、大学医学部との連携状況をふまえ、設置可否の検討を継続**すべきと考えます。

外来の一部門として実施している透析医療については、基本的に継続的な治療が必要であること、一定程度採算性が確保できていることなどの状況をふまえ、**今後も継続**すべきと考えます。

1. (1) これまでの委員会の内容整理

<救急受入機能について>

救急受入の継続

■ 救急受入の継続

1次～2次救急を今後も診てほしい。3次救急は、名寄や旭川に搬送していいと思う。

救急受入機能の 充実に向けた取組

■ 体制の充実

名寄や旭川など、遠くまで搬送されることを嫌がり、翌日に一般外来を受診する患者もいると思う。
士別市立病院の**時間外・休日受入体制が充実**し、より適切な対応ができるといいと思う。

■ 外傷患者の受入

現在は内科系の症例が中心だが、今後は**外傷も受入れてくれる**といいと思う。

■ 他施設との連携

現在の小児科の診療体制では、即日対応してもらえず、後日一般外来を受診せざるをえない。
名寄や旭川にいる**専門医と連絡を取って診てもら**うなど、対応のあり方を検討してほしい。

■ 答申（案）における記載内容

(2) 士別市立病院の目指すべき方向性について

■ 救急受入機能について

救急受入機能については、士別市立病院が士別消防事務組合の担当範囲で唯一の救急告示医療機関であり、地域で発生した二次救急・一次救急の大部分を担っています。そのため、現在と同様、**士別市を中心とした二次救急・一次救急の受入を継続**すべきと考えます。

また、**時間外の救急搬送の受入体制の充実**や、**対応可能な症例の充実**（外科系の症例など）、名寄市立総合病院など**他施設の専門医との連携**など、機能充実に向けた取組を実施すべきと考えます。

1. (1) これまでの委員会の内容整理

<感染症対応機能について>

感染症への 対応機能

■ 感染症対応機能の継続

コロナ禍の経験を活かし、何かがあったときに対応できる体制は、**今後も継続**してほしい。

■ 対応範囲について

何十年に一度起こるものだけでなく、インフルエンザなど毎年起こるものへの対応も重要。
また、麻疹や手足口病など、子どもの感染症にも対応できるといいと思う。

■ 答申（案）における記載内容

(2) 土別市立病院の目指すべき方向性について

■ 政策的医療（感染症対応機能）について

土別市立病院は公立病院として、政策的医療の実施において大きな役割を果たしています。その中でも重要となるのが、感染症への対応です。

新型コロナウイルス感染症への対応において、土別市立病院をはじめとする公立病院は、感染者の受入病床の確保や発熱外来の実施など、中心的な役割を果たしました。そのため、**今後も新興感染症に対応可能な体制を整備**しておくべきと考えます。

関連して、インフルエンザなど**毎年発生する感染症**や、**小児感染症**（麻疹、手足口病など）についても、対応可能な体制を整備しておくべきと考えます。

1. (1) これまでの委員会の内容整理

<病院経営、再整備事業について>

病院経営

■ 経営の安定

経営を意識し、資金面でも安定している病院を目指す必要があると思う。

再整備事業の 考え方

■ 現病院の状況

現病院建物の課題（老朽化など）の解決に向け、再整備事業を検討中。

■ 再整備の考え方

病院を運用しつつ改修することは、診療機能に大きな影響がある。

人口減少や市の財政状況をふまえて、コンパクトな病院を目指してもいいと思う。

■ 答申（案）における記載内容

(2) 士別市立病院の目指すべき方向性について

■ 病院経営について

人口減少に伴う患者数の減少、物価高騰などの影響を受け、士別市立病院の財政は厳しい状況にあります。また、医療行為に対する診療報酬は、近年の物価高騰に対して引き上げが行われておらず、全国的に病院経営は苦しい状況にあります。

その中でも医療提供体制を継続していくためには、**効率的な経営**が必要です。基本方針にも掲げている通り、「効果的で健全な病院経営」に努めていただけるよう、要望します。

また、士別市立病院の建物は昭和62（1987）年に竣工後、すでに築後37年が経過しており、建物・設備の老朽化が進んでいます。再整備の方針としては、移転新築による建替え、現敷地内での建替え、現建物の大規模改修などが想定されますが、いずれの場合においても多額の設備投資が発生し、病院経営、士別市の財政に大きな影響が発生します。

再整備方針の検討においては、**老朽化などの課題を解決**し患者・職員の双方にとって望ましい病院になるとともに、健全経営の実現にも近づく、**適切な規模の設備投資**を実施していただけるよう、要望します。



1. これまでの委員会の内容整理

(1) これまでの委員会の内容整理

2. 答申について

※ 別紙「答申（案）」を参照

2. 答申について

<答申の構成> ※各項目の詳細は答申（案）の内容をご参照ください

答申
（ページ数 I～III）

- (1) 土別市立病院の将来のあり方について
- (2) 土別市立病院の目指すべき方向性について

答申策定にかかる参考資料
（ページ数 1～17）

- 1. 病院の現状……病院の基本情報、敷地・建物の状況、収支状況、患者数推移など
- 2. 病院を取り巻く環境の現状……地域の医療機関整備状況、将来人口推計、将来医療需要など
- 3. 住民アンケートの意見……第3回市民委員会で報告した住民アンケートの結果抜粋
- 4. 病院の課題……老朽化、人口減少・医療需要減少、収支状況の悪化など

市民委員会開催に係る資料
（ページ数 18～21）

- 5. 土別市立病院のあり方検討市民委員会設置要綱
- 6. 土別市立病院のあり方検討市民委員会の開催経過
- 7. 委員名簿